

山形県の総合土木について

2025年

山形県の明日をつくる
未来はここから始まる

山形県 県土整備部・農林水産部





山形県の組織体制



県の主な機関



村山地域

- ①山形県庁
- ②村山総合支庁
- ③村山総合支庁西村山地域振興局
- ④村山総合支庁北村山地域振興局

最上地域

- ⑤最上総合支庁

置賜地域

- ⑥置賜総合支庁
- ⑦置賜総合支庁西置賜地域振興局

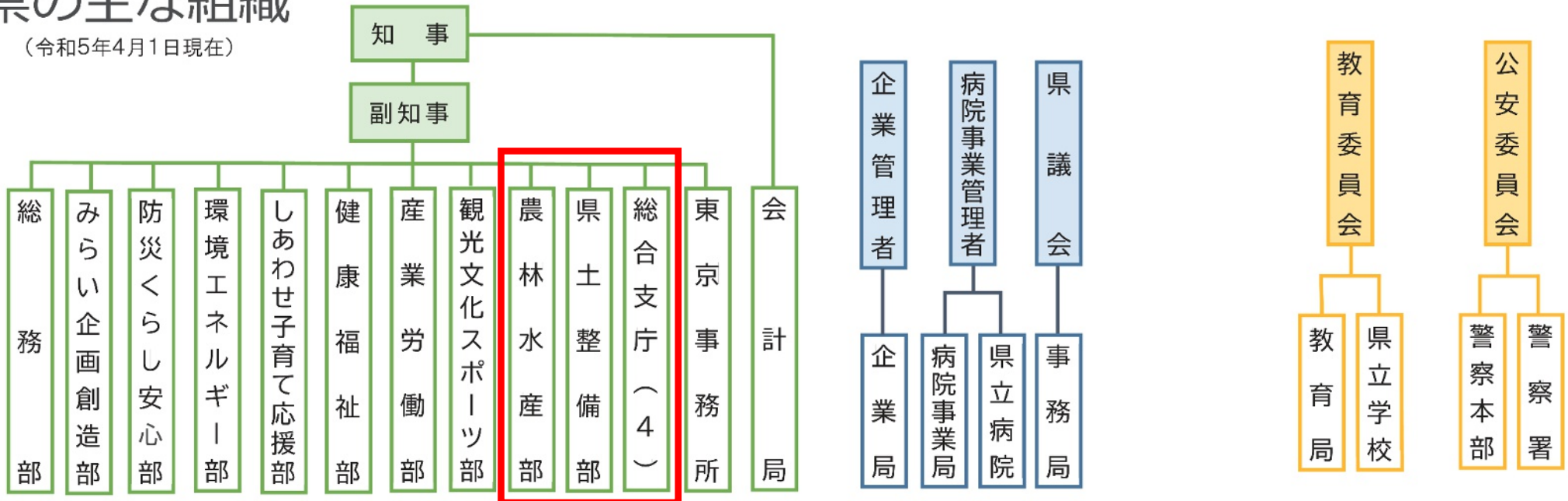
庄内地域

- ⑧庄内総合支庁

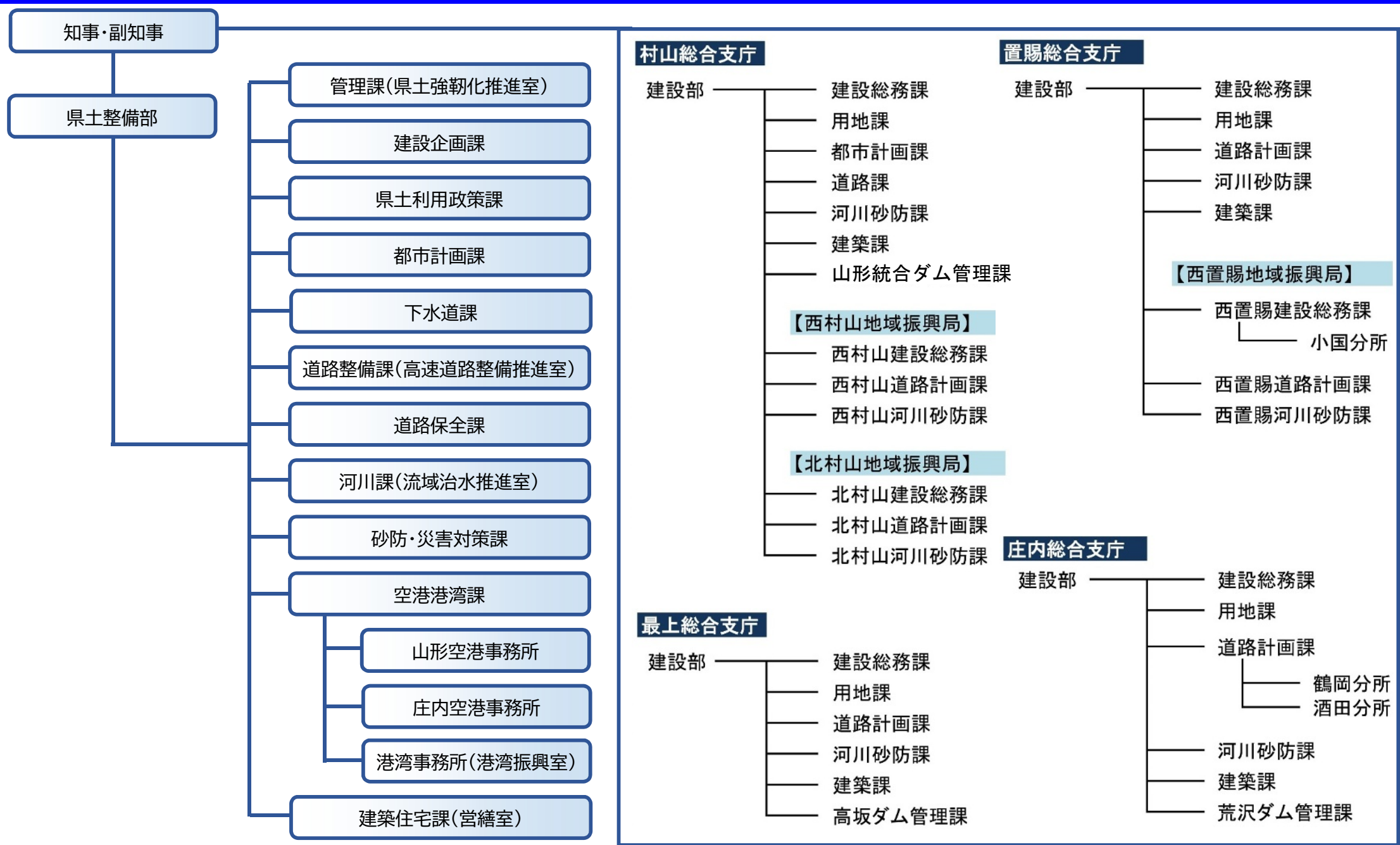
※ 県の機関は、ここに掲載した以外にも県内外にあります。

県の主な組織

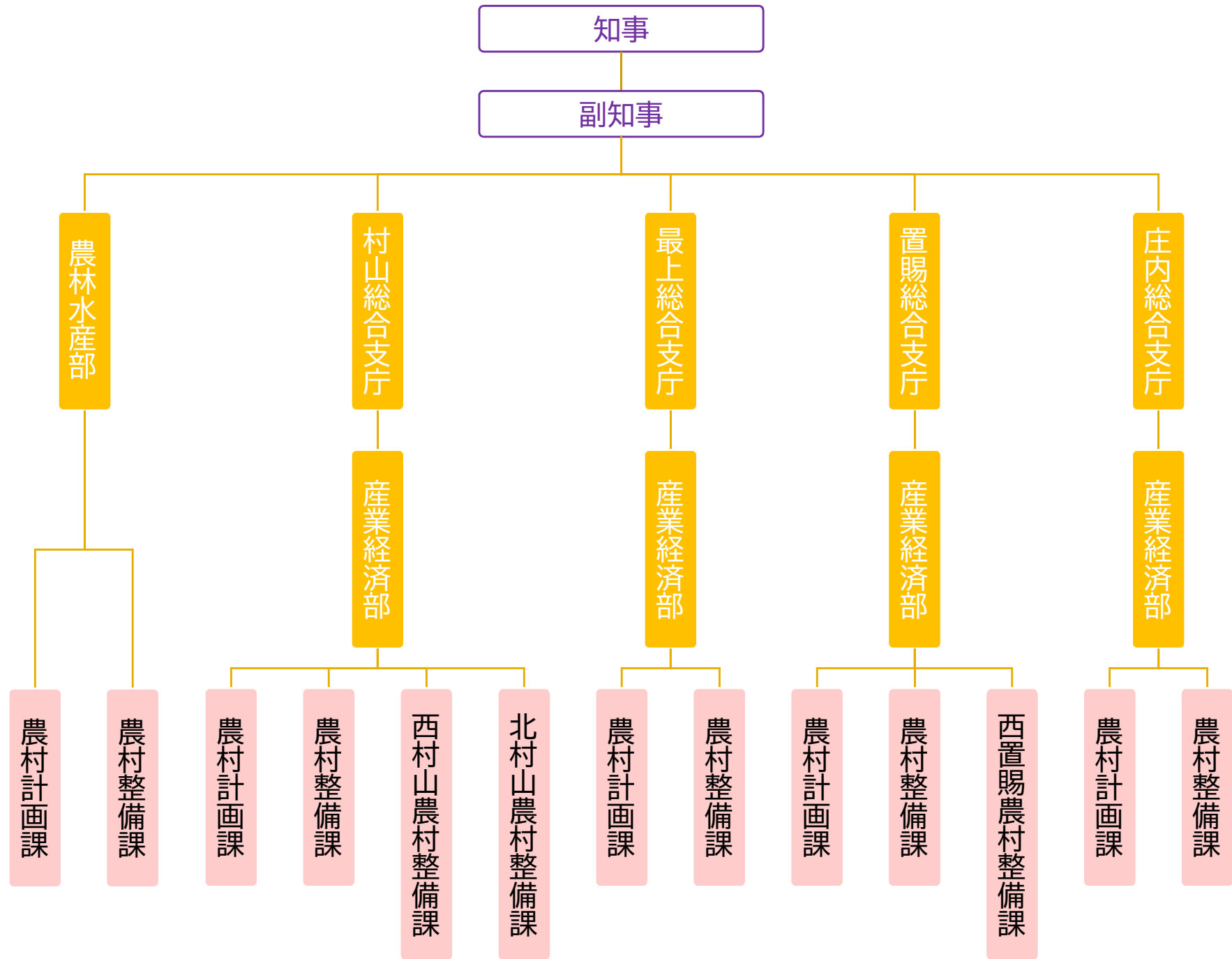
(令和5年4月1日現在)



県土整備部・総合支庁建設部 組織図



農林水産部、総合支庁産業経済部 組織図（総合土木関係部署）



県土整備部、総合支庁建設部の業務

県土整備部では、「第4次山形県総合発展計画」の基本目標である「人と自然がいきいきと調和し、真の豊かさと幸せを実感できる山形」を実現するため、令和7年度は下記の実施計画を推進します。

1. 安全・安心で持続可能な暮らしを確保する県土強靱化の推進

(1) 激甚化・頻発化する気象災害に強い県土づくりの推進

- ◆河川整備
- ◆河川流下能力向上・持続化対策
- ◆土砂災害対策（砂防、地すべり、急傾斜地）
- ◆街路整備
- ◆災害に強いみちづくり・雪に強いみちづくり

(2) 社会インフラ等の効率的・効果的な更新・整備等の推進

- ◆道路施設長寿命化対策
- ◆河川管理施設長寿命化対策
- ◆砂防関係施設長寿命化対策、

(3) カーボンニュートラルの実現に向けた県土づくりの推進

- ◆酒田港整備
- ◆下水道汚泥の再生利用・電力自給



2 交流を支える交通ネットワークの充実強化

- ◆道路改築 ～交通基盤の整備～
- ◆空港整備 ～滑走路等舗装改良と航空灯火更新～

3. 山形暮らしの魅力向上を支える県土の形成

- ◆交通安全対策
～通学路の合同点検等を踏まえた安全対策の推進～
- ◆下水道施設の整備・維持管理
- ◆まちなか賑わい空間形成
- ◆都市公園の活用推進
～都市公園長寿命化対策～
- ◆やまがたの誇れる景観魅力発信
- ◆良質住宅ストックの形成推進



▲まちなか賑わい空間形成の事例

4. 建設DXによる生産性向上と人材の育成・確保

- ◆建設DX ～山形県建設DX推進戦略～
- ◆建設業の魅力発信
- ◆建設業の人手不足対策
- ◆やまがたの木造住宅建設担い手育成

農林水産部、総合支庁産業経済部の業務

「食」を支える生産基盤の整備と美しく活力ある農村づくり

農林水産部では、「県民・国民のいのちをつなぐ食料供給県やまがたのさらなる発展」を共通目標に、本県の基盤産業である農林水産業のさらなる発展を目指し様々な事業を展開しています。

農業・農村を持続的に発展させる生産基盤の強化

- 水田農業における生産コストの削減や営農作業の省力化のためのほ場の大区画化と併せて、スマート農業に対応可能な基盤整備を推進しています。
- 水管理の省力化を図るため、自動給水栓などのICTを活用した水管理システムの導入を進めています。
- 園芸作物の新たな産地形成をはじめ、収益性の高い作物への転換を促進するため、水田の畑地化・汎用化を推進しています。
- 施設の経年劣化等による事故を未然に防ぎ、農業用水を安定的に確保するため、既存の農業水利施設の長寿命化対策を計画的に実施しています。
- 農村の安全・安心な暮らしを守るため、ため池の耐震化や流域治水対策（田んぼダムの取組など）等を進めるとともに、自然災害が発生した際には、迅速な災害復旧を行っています。



農業生産が支える美しく活力ある農村づくり

- 農村地域の持続的発展を図るため、地域住民によるワークショップ等の話し合いを通して、将来ビジョンの策定から実践活動までを総合的に支援しています。
- 農業・農村の多面的機能の維持・向上を図るため、地域共同による農地の保全管理等の活動を推進しています。





山形県総合土木職 職員の紹介①

総合土木

道路・河川などの整備や維持管理 農村づくりのエキスパート

- 主な業務：県土整備に関する事業（道路・河川・ダム・砂防・都市計画・下水道・空港・港湾等）や農業農村整備に関する事業（農地・ため池・水路等の農業水利施設の整備等）についての計画立案、調査、設計、工事の発注・監督など
- 主な配属先：県土整備部、農林水産部、総合支庁建設部、総合支庁産業経済部 など

現在の担当業務（農業土木）は

農地の大区画化などを行う区画整理工事の発注・監督業務を行っています。工事を進めていくと様々な問題が発生しますが、たくさんの方と協力しながらそれらを乗り越え、工事完成に至った時は達成感を感じます。

県職員を選んだ理由は

社会インフラの整備や農業生産基盤の整備など、県民の生活を支える仕事に魅力を感じ、県職員を志望しました。

職場の雰囲気は

分からないことがあっても、上司や先輩方が親身になって教えてくれます。また、様々なイベントがあるので仲を深めやすいと思います。

仕事に対するバイタリティがある職場です



佐藤 恵太

県土整備部河川課
(令和3年度採用)

〔入庁後の経歴〕
令和3年度 最上総合支庁建設部
道路計画課
令和6年度～現職

現在の担当業務（土木）は

私は河川管理を担当しており、大雨や洪水等の緊急時に備え、水防計画書の作成や川の雨量・水位のデータをHPへ公表、県内各所を結ぶ無線設備の点検保守などを行い、河川の安全に努めています。また、海岸施設の維持管理も担当しており、老朽化した施設のメンテナンスや、海岸の侵食対策等を行っています。

県職員になって感じたギャップは

真面目な人が多いイメージでしたが、思ったとおり真面目な人がたくさんいました。そして思った以上に変な人もたくさんいました。他にもデスクワークがほとんどだと思っていましたが、業者さんと打合せなどで外出することが多いです。

職場の雰囲気は

職員1人1人が仕事に対するバイタリティに溢れ、何気ない日常会話も弾む、熱意と笑いとメリハリがある職場です。

上司や先輩が親身になって教えてくれます



高橋 奈生

最上総合支庁
産業経済部農村整備課
(令和5年度採用)



※勤務先・役職はR6年度当時



山形県総合土木職 職員の紹介②

総合土木

“道路・河川などの整備や維持、災害復旧のエキスパート”

主な業務：県土整備に関する事業（道路・河川・ダム・砂防・都市計画・下水道・空港・港湾等）や
農業農村整備に関する事業（農地・ため池・水路等の農業水利施設の整備等）についての企画立案、工事の発注、監督 など
主な配属先：県土整備部、農林水産部、総合支庁建設部、総合支庁産業経済部 など



齋藤 海智夏

村山総合支庁
北村山河川砂防課
(平成31年度採用)

◆現在の担当業務

近年頻発化する豪雨災害から県民の生活を守る防災・減災対策として東根市内を流れる小見川などの河川整備工事を担当しています。工事に至るまでに必要な調査や設計を行い、関係機関と打合せを重ねます。設計段階では、自分の考えだけでは思いつかない発想を、経験豊富な上司・先輩方から学ぶことができるため、毎日新しい発見があります。また、工事現場に赴くことが多く、業者とのやり取りを通じて確実に進む施工プロセスを直接確認できるので、技術者としてのやりがいを感じています。

◆これまでの業務で印象に残っていること

河川の維持調査担当をしていた時、河川に流出してしまった油を処理するために、オイルフェンスを設置しに現場に向かったことです。素早く場所を特定し、河川への被害が拡大しないように班員のみんなで協力できた時は安心しました。

◆総合土木職の魅力

土木職でも女性技術者が増えており、女性ならではの悩みも先輩方に相談しやすいです。現場には女性用の快適トイレも設置されているため、性別関係なく仕事ができる環境が整っています。また、様々な部署で幅広く社会基盤の構築に関わりながら、自らの技術的な知識を増やすことも魅力です。



業者との現場確認

総合土木

“基盤産業を支える農村づくりのエキスパート”



川村 空

農林水産部
農村整備課
(令和2年度採用)

◆現在の担当業務

私は主に、大雨や地震等による自然災害により被災した田畑、水利施設等を復旧する災害復旧事業について、市町村と県総合支庁、国との調整や、取りまとめ事務を担当しています。自然災害により被災した農地や水利施設が復旧していく様子を見ることができやりがいを感じています。

◆これまでの業務で印象に残っていること

以前の職場で担当していた、川西町のほ場整備工事を担当したことが印象に残っています。施工業者や地元農家の方とより良い仕上がりに向けて話し合いを重ね、完成した際には農家の方に大変感謝され、自信に繋がりました。

◆総合土木職の魅力

総合土木職の中でも農業土木の分野は、整備する対象である田畑や、水路を実際に使用する地元農家の方等、多数の関係者と協力しながら工事を進めていきます。完成の際には喜びを分かち合うことができるやりがいのある仕事です。ぜひ一緒に県職員として頑張りましょう。



段階確認



簡易放流装置研修

※勤務先・役職はR5年度当時



山形県総合土木職 職員の紹介③

総合土木

“道路・河川などの整備や維持、災害復旧のエキスパート”

主な業務：県土整備に関する事業（道路・河川・ダム・砂防・都市計画・下水道・空港・港湾等）や
農業農村整備に関する事業（農地・ため池・水路等の農業水利施設の整備等）についての企画立案、工事の発注、監督 など
主な配属先：県土整備部、農林水産部、総合支庁建設部、総合支庁産業経済部 など



渡邊 雄基
村山総合支庁
建設部 道路課
(令和2年度採用)

◆現在の担当業務

私は主に東南村山管内における県道の維持管理に関する業務を担当しており、ひび割れた道路を直したり、災害の恐れのある道路に対策を施したりしています。人々の生活に必要な不可欠な道路を管理するという仕事は非常に重要で、やりがいのある仕事だと感じています。

◆これまでの業務で印象に残っていること

上山市の県道の舗装補修工事を担当したことが印象に残っています。自分が初めて設計から完成検査まで携わった工事で、完成まで何度も現場に足を運び、完成検査が終わった際には大きな達成感がありました。

◆総合土木職の魅力

総合土木職は道路、河川、都市計画、港湾など人々の生活を支える様々な分野の仕事に携わることができます。ぜひ、私たちと一緒に県民の皆さんの生活を支えていきましょう。



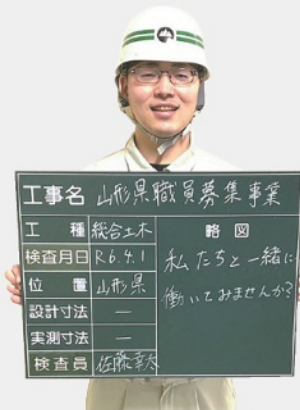
橋梁補修工事現場確認中



道路改良工事(箱型擁壁)

総合土木

“基盤産業を支える農村づくりのエキスパート”



工事名	山形県職員募集事業	
工種	総合土木	略図
検査月日	R6.4.1	私たちと一緒に働いてみませんか?
位置	山形県	
設計寸法	—	
実測寸法	—	
検査員	佐藤 幸太	

佐藤 幸太
置賜総合支庁
産業経済部 農村整備課
(平成31年度採用)

◆現在の担当業務

農業用の水利施設（水路やポンプ場等）の長寿命化を図るため、傷んだり劣化している箇所を補修・補強する工事の発注・監督業務を担当しています。農業には欠かせない水の供給を支える仕事であり、やりがいを感じます。

◆これまでの業務で印象に残っていること

令和4年8月の豪雨により被災し通水不能になった水路の応急対策に取り組んだことです。営農期間のため、一刻も早く農業用水を供給する必要がありましたが、応急対策により通水が可能になり田んぼに水が届くようになったときは達成感がありました。

◆総合土木職の魅力

総合土木職の中でも農業土木分野の仕事は地元農家をはじめ、工事の受注業者、土地改良区、関係市町村等、多くの人と関わりながら仕事をします。農業用水の安定的な供給をはじめとした農業の生産基盤を整備し、山形の農業と一緒に支えていきましょう。



水利施設点検



工事段階確認中

※勤務先・役職はR4年度当時



山形県総合土木職 職員の紹介④



五十嵐 航太

庄内総合支庁
建設部道路計画課
(平成31年度採用)

▶ 県民生活に不可欠な社会基盤を整備

私は主に、庄内地域における県道の道路整備や維持管理を行っており、私はバイパス道路の整備や道路を拡幅する工事などの発注及び監督業務を担当しています。誰にとっても必要不可欠な生活の基盤をたくさんの方々と一緒に作り上げていくとてもやりがいのある仕事だと感じています。

▶ 地域の声を適切に反映

道路を整備するということは県民の皆様の生活に少なからず影響を与えるということと私は考えていて、より安全により快適に道路を利用していただくために、地域住民の方々や関係機関などの御意見や御要望を適切に反映させながら事業を進めています。工事完成後に、近くに住む方から感謝の言葉をいただいたこともあり、その際は達成感と嬉しさが溢れました。

▶ 土木分野の幅広い業務に従事

総合土木職は、道路だけでなく河川、都市計画、公園、港湾、空港などの様々な分野の仕事に携わることのできる機会がたくさんあります。また、職場には若手職員や女性職員も多く、上司にも相談しやすいため、業務を円滑に進めていくことができる環境が整っています。ぜひ、私たちと一緒に総合土木職として働いてみませんか。



橋梁工事の状況確認



スキルアップ研修会



水路工事の完成検査



工事に関する地元説明会

▶ 安定的な農業用水の供給に向けて

私は主に、農業用の水利施設（水路やポンプ場等）を整備・補修する事業について、工事を実施する各総合支庁と、事業計画を審査する国との、調整やとりまとめ事務を担当しています。県内各地で施工が進み、安定的な農業用水の供給が図られていることが把握できるのでやりがいを感じます。

▶ よりよい仕上がりを目指し検討の積み重ね

以前の職場で、農作業の効率を良くするため、区画の小さな田んぼを大きく造り替える工事を担当し、施工業者や地元農家の方と毎日のように顔を合わせて、より良い仕上がりを目指して検討を繰り返したことで力がつきました。

▶ 上司、関係者に相談しやすい職場環境

私は非農家出身ですが、上司や関係者へ相談しやすい職場環境なので、日々教わりながら、営農を第一に考えて業務に励んでいます。

美味しいものいっぱい・ほっとする風景いっぱいの山形県の農村地域を、ぜひ一緒に整備し守っていきましょう。



佐藤 麻希

農林水産部
農村整備課
(平成30年度採用)

※勤務先・役職はR3年度当時



山形県総合土木職 職員の紹介⑤

総合土木

最上総合支庁建設部道路計画課
柿崎 かぶと (平成31年度採用)

地元の方とよりよい空間を作り上げる素敵な仕事!

最上地域における県道の維持管理を行っており、側溝の整備や橋の補修、災害対応など幅広く担当しています。特に、私は側溝整備を担当することが多いです。この仕事は、近くに住んでいる方の話を聴きながら、よりよい空間を一緒に作り上げていける素敵な仕事だと感じています。

現場に行き、声を聴くことを大切に!

側溝整備の工事が完成した後、様子を見に行った際に近くに住んでいる方から感謝の言葉をいただきました。どのような工事でも、住民の方の生活にとって大きな影響を与えるのだと実感しました。それからは、より県民の方の

立場に近づけるよう、現場に行き、声を聴くことを大切にしています。

コミュニケーションを多く取り、自分も成長♪

一つの工事をするだけでも多くの人との関わりがあるため、私はコミュニケーションを多く取るよう心がけています。事業のスムーズな進行はもちろん、自らの成長につながると考えています。



地元の方から要望をいただくことで住民視点が身につきますし、業者の方と話すことで専門的な知識が得られます。働きだした頃に比べて、現場の見方が変わり、業者の方との打合せも、より密度が濃くなっていると思います。



最上総合支庁産業経済部農村整備課
五十嵐 光 (平成29年度採用)

食を支える農業の発展に欠かせない仕事!

最上地域の農業農村整備に関する工事の発注・監督業務を担当しています。具体例としては、農地の基盤整備に関する大区画ほ場の造成や、地下にパイプを埋設して用排水路の整備を行っています。また、作物に適した地下水位の調整が可能な「地下かんがい」

の整備にも取り組んでいます。基盤整備は、食を支える地域農業と農村の維持発展に欠かせない、やりがいのある仕事です。

効果的、効率的な仕事を意識♪

仕事を進める際は、完成予測をし、限られた時間の中で効果的、効率的に仕事をするよう心がけています。



課内では「定時退庁声掛け」を輪番で行い、当番は夕方に全職員に対して声掛けを行っており、声掛けをすることで自分の意識改革にもなっていると感じます。

研修も充実! 休みも取りやすい環境♪

総合土木職は幅広い業務ができ、どの仕事も県民の方々の生活基盤を支えるやりがいのある仕事です。そのため、覚えることや悩むこともありますが、研修も充実しており、休みも取りやすい、環境の整った職場だと思います。ぜひ一緒に総合土木職として働いてみませんか。



※勤務先・役職はR2年度当時



山形県総合土木職 職員の紹介⑥



総合土木



庄内総合支庁 建設部
道路計画課
技師

富樫 純哉

(平成27年度採用)

◆ 現在担当している仕事を教えてください。

庄内道路計画課では、庄内地域の県道の整備や維持管理を行っており、私は主に、橋梁の整備事業を担当しています。みなさんが安全に利用していただけるよう、点検や老朽化した橋梁の補修や補強などを行っています。

橋梁の架設や道路の新設など地図に残る仕事ができるのが魅力のひとつだと思います。

◆ 働く上で心掛けていることは何ですか。

道路というのは、色々な方が日常的に利用する公共施設ですので、利用者が安全かつ快適に利用できることを考えながら仕事をしています。

他にも現在利用している道路で、修繕や改築した方がよい箇所や、県民の方からの要望にできる限りの最善を尽くし期待に添えるよう努力しています。

◆ みなさんにメッセージをお願いします。

土木職の仕事は道路、河

川、砂防、空港、港湾、都市計画、公園、下水道など幅広い業務ができ、どの仕事も生活していく上で欠かせない、やりがいのある仕事だと思います。楽しく仕事ができ、また休みも取りやすい環境の整っている職場だと思います。ぜひ一緒に総合土木職として働いてみませんか。



村山総合支庁 産業経済部
農村計画課
技師

大江 暢子

(平成28年度採用)

◆ 現在担当している仕事を教えてください。

村山地域で管内市町と連携しながら農家の営農活動を支援する業務を担当しています。

◆ これまでの業務で印象に残っていることは何ですか。

営農活動の将来を考えようとする地元組織が開いたワークショップをサポートした時のこと、少ない知識ながらも必死に助言をしたところ、地元の方からは「高齢化や担い手不足で頭を抱えている時、

活動を継続していくヒントをもらえてありがたかった」等の感想をいただきました。初めての業務で、うまく役割を果たしているか不安でしたが、その一言で仕事の達成感を得ました。今では仕事で壁にぶつかっても、その経験を励みに取り組んでいます。

◆ みなさんにメッセージをお願いします。

私たちの職場には異動はつきもので、時間のない中で新しい仕事を覚え、新しい仲間と連携して仕事をする必要



があります。特に経験が浅いうちは、初めての仕事を、初めて話す職場内外の方から協力を得て進めなければならない場面が多々あります。今のうちに、どんな環境でも新しいことに挑戦できる度胸を身につけてください。ご健闘をお祈りします。

各種お問い合わせ先

山形県庁 〒990-8570 山形市松波二丁目8番1号

電話：023-630-2211(代表) 山形県HP <http://www.pref.yamagata.jp/>



【採用試験の全般に関するお問い合わせ】

人事委員会事務局 電話：023-630-2778 FAX：023-630-3102

【県土整備部の業務等に関するお問い合わせ】

県土整備部管理課 電話：023-630-3138 FAX：023-630-2573

【農林水産部の業務等に関するお問い合わせ】

農林水産部農村計画課 電話：023-630-3077 FAX：023-630-2509